

議員アンケート（事務局サポート体制の課題と対応）

I 分析の考え方

事務局のサポート体制に係る「議員アンケート」については、いずれの設問の回答についても上から「とても役に立つ」と「役に立つ」が多く、合わせて8割以上の議員が肯定的な評価でした。

しかしながら、議員の個別の回答を見ると、多くの項目で「役に立つ」の回答が多い傾向が見受けられることから、「とても役に立つ」を肯定的な評価、「役に立つ」を中立的な軸、「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」を否定的な評価と捉え、このような考えにより分析することとします。

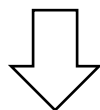
II 分析結果と課題、対応案

1 専門的人材の充実と活用等(Q 1～Q 3) 及び 2 情報収集・提供の充実と活用(Q 5～Q 7)に係る分析結果

※Q 4、Q10、Q13 は、自由意見の設問であり、関連の設問にまとめています。

(1) 「とても役に立つ」の回答数が多い順＜肯定的な評価＞

- ①Q 1 「企画法務課」の設置と「政策法務担当」の設置(57%)
- ②Q 2 衆議院法制局への職員派遣制度(33%)
- ③Q 7 「議会図書室」のレファレンスサービス等(31%)



Q 1 「企画法務課」の設置と「政策法務担当」の設置

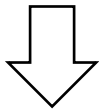
Q 2 衆議院法制局への職員派遣制度

Q 7 「議会図書室」のレファレンスサービス等

は、肯定的に評価いただいたので、今後さらに充実させていきます。

(2) 「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」の合計の
回答数が多い順 <否定的な評価>

- ①Q 3 大学院で公共政策に関連する研究を行っている学生を対象とした
インターンシップ報告会(10%)
- ②Q 6 自主調査レポートの提供(6%)
- ③Q 2 衆議院法制局への職員派遣制度(4%)
Q 5 政策立案のための参考資料の提供(4%)
Q 7 「議会図書室」のレファレンスサービス等(4%)



**Q 3 大学院で公共政策に関連する研究を行っている学生を対象とした
インターンシップ報告会**

最も評価が低い結果となりました。報告会の手法に課題があることが
考えられ、今後はレポート提出に変更することを検討します。

Q 6 自主調査レポートの提供

Q 5 政策立案のための参考資料の提供

- ・「Q 6 自主調査レポートの提供」は2番目に評価が低い結果となりまし
た。レポートのテーマは事務局職員が選定していることが課題と考えら
れます。
- ・3番目に評価が低い「Q 5 政策立案のための参考資料の提供」と併せて
対応案を考えます。自主調査レポート作成より、議員からのオーダーに
応える政策立案のための各種調査に力を入れ、議員へのサポート体制を
さらに強化していきたいと考えています。
- ・改選後改めて全議員に、企画法務課調査班が政策立案のための全国調査
等を行う部署であり、議員へのサポートを行うことを周知します。
- ・外部有識者から、議員に対して発信する情報は県民みんなで共有する資
産として議会のホームページに掲載することをアドバイスいただきました
ので、政策立案のために提供した資料や調査結果等はホームページに
掲載することを検討します。

(3) 「分からない」の回答数が多い順

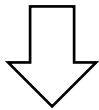
- ①Q 2 衆議院法制局への職員派遣制度(16%)
- ②Q 6 自主調査レポートの提供(10%)
- ③Q 3 大学院で公共政策に関連する研究を行っている学生を対象とした
インターンシップ報告会(8%)

3 ICT化の取組(Q8～Q9)に係る分析結果

Q8 調査活動へのパソコン利用等 及び

Q9 パソコン、タブレット端末、スマートフォンの使用 の主な意見

- ・パソコンはまったく役に立たない。
タブレットは資料閲覧システムやオンライン会議で期待できる、あるいは役に立つ。
- ・パソコンが使用できることは非常に役に立っている。タブレットは文書作成や同時閲覧、コピー&ペーストに制限がある為、閲覧用にしか使っていない。支給されているパソコンは全く使っていない。
- ・まずは「習うより慣れよ。」の気持ちで、取り組むことが出来る。
- ・本会議場でのスマホの活用方法について再度徹底する必要があると思います。



令和3年3月に貸与タブレット端末の配付に伴い、スマート議会の在り方検討プロジェクト会議が設置され、タブレット使用の日常化を目指すなかで資料閲覧システムが導入されました。

このシステムに各種資料をデータ化し、登録することでさらに議会のスマート化を加速させます。

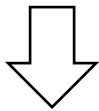
会派控室の各議員の机に配布されている一人一台パソコンと貸与タブレットの整理については中長期的課題と捉えており、プロジェクト会議において検討していきます。

4 その他(Q11～Q12)に係る分析結果

Q11 本会議録の調製 及び

Q12 本会議会議録のCD化 の主な意見

- ・これまで活用したことがありません。会議録の保存は必要だと思いますが、利用については、会議録検索システムで足りると思います。
- ・県議会ホームページでの会議録検索機能が充実していることからCDは利用していない。記録としてCD化することは必要だと思う。
- ・会議録検索システムはよく利用し、大変役に立っている。委員会も加えてもらえると、よりこれまでの議会議論や執行部答弁が確認できると思う。



本会議録については、会議規則で「会議録の調製と議員への配付」が義務付けられています。

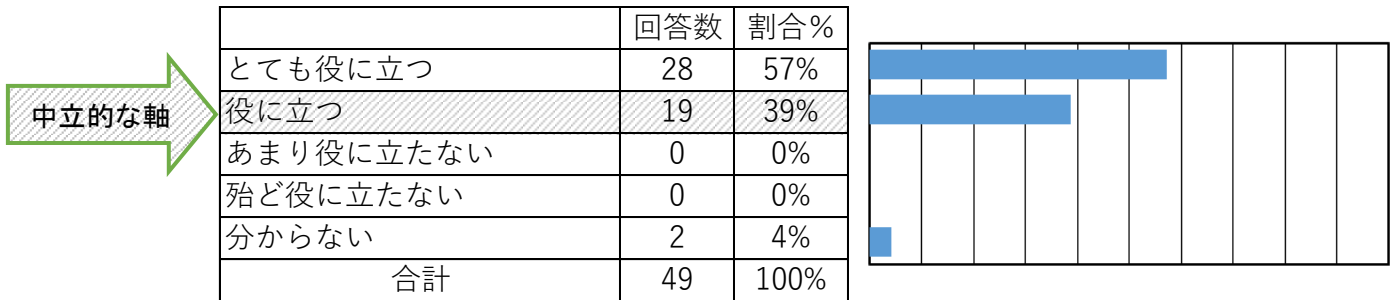
多くの議員が議会ホームページの会議録検索システムをご活用いただいていることがわかりました。

CD化については、その活用等も含め全議員に確認し、検討します。

【議員アンケート分析結果】

1 専門的人材の充実と活用等

Q 1 「企画法務課」の設置と「政策法務担当」の設置



◆ Q 1に関連した具体的なご意見

- ・ Q 1のそれぞれの課や、担当の設置は意義のあるものであるもので、事務局の中のやりくりでなく、純増するべきだと思います。
- ・ 議員が企画法務課に依頼できる内容を十分理解できていないため、宝の持ち腐れとなっている。
- ・ 議員提出条例を進める時に、法律やこれまでに制定されてきた条例との比較などのサポートは有難い。
- ・ 議会独自の職員を
- ・ 事務局からの条例案等に解釈が広すぎるものが散見される。
- ・ 条例制定等に関して、専門的な知見のある職員の存在は不可欠です。
- ・ 想いを文章化する際のサポートは充実している。

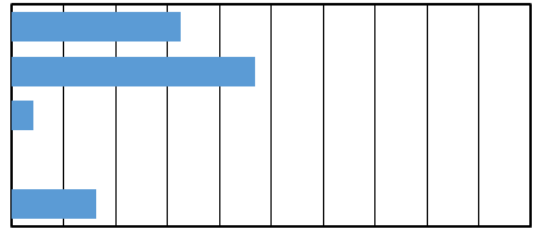
< Q 1～Q 7における分析結果 >

- ・ 「とても役に立つ」が 57%と一番多く、議員から最も評価されています。
- ・ 「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて 0%です。
- ・ 「分からない」は 4%で、最も低いです。

Q 2 衆議院法制局への職員派遣制度



	回答数	割合%
とても役に立つ	16	33%
役に立つ	23	47%
あまり役に立たない	2	4%
殆ど役に立たない	0	0%
分からない	8	16%
合計	49	100%



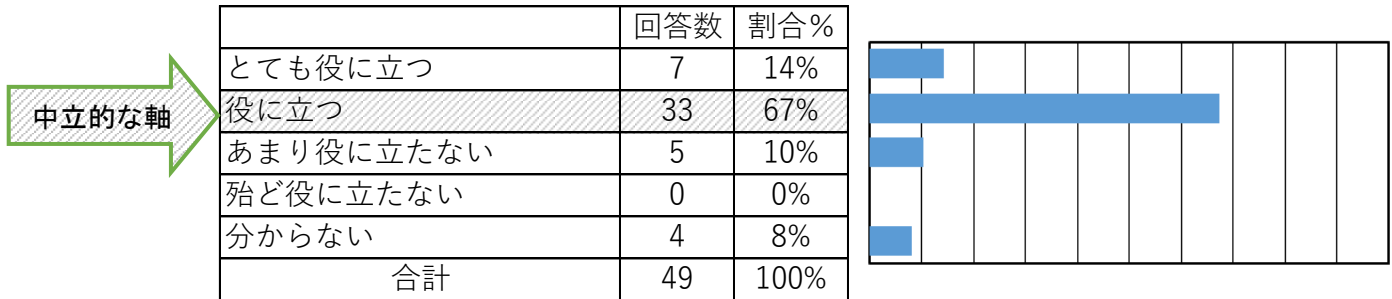
◆ Q 2に関連した具体的なご意見

- ・議員提出条例を進める時に、法律やこれまでに制定されてきた条例との比較などのサポートは有難い。【再掲】
- ・議会独自の職員を【再掲】
- ・条例制定等に関して、専門的な知見のある職員の存在は不可欠です。【再掲】
- ・想いを文章化する際のサポートは充実している。【再掲】

< Q 1 ~ Q 7における分析結果 >

- ・「とても役に立つ」が33%と2番目に高く評価されています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて4%で、Q 5 政策立案のための参考資料の提供や、Q 7 議会図書室のレファレンスサービス等と同様の評価となっています。
- ・「分からない」は16%で、最も多いです。

Q 3 大学院で公共政策に関連する研究を行っている学生を対象としたインターンシップ報告会



◆Q 3に関連した具体的なご意見

- ・ Q 3は、議員がほとんど理解している内容が多い。
- ・ インターンの参加者数が少なくなっていますので、増やす努力が必要。
- ・ その時、その人（学生）によると思うのでどちらともいえない。
- ・ もう少し、インターンシップ期間の確保を望みます。
- ・ 期間が短いため仕方ないがもう少し具体的な研究レポートになればよいと思う。一般論的であった。
- ・ 報告内容によると思われます。短期間のインターンシップについては、十分な研究ができているのかと思われます。

<Q 1～Q 7における分析結果>

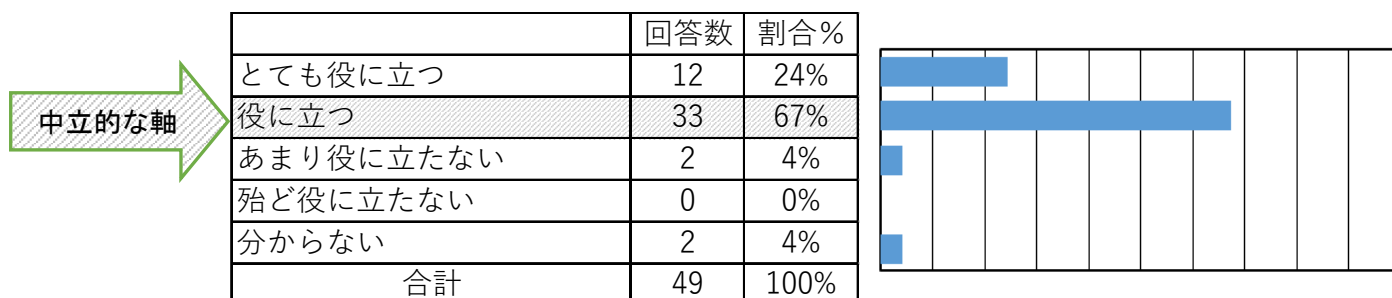
- ・ 「とても役に立つ」は14%で、最も低い評価となっています。
- ・ 「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて10%と最も多く、議員からの評価が最も低くなっています。
- ・ 「分からない」は8%で、3番目に多くなっています。

2 情報収集・提供の充実と活用

Q5 政策立案のための参考資料の提供

＜議会事務局から送付する全国調査、

他都道府県の全国調査とりまとめ等＞

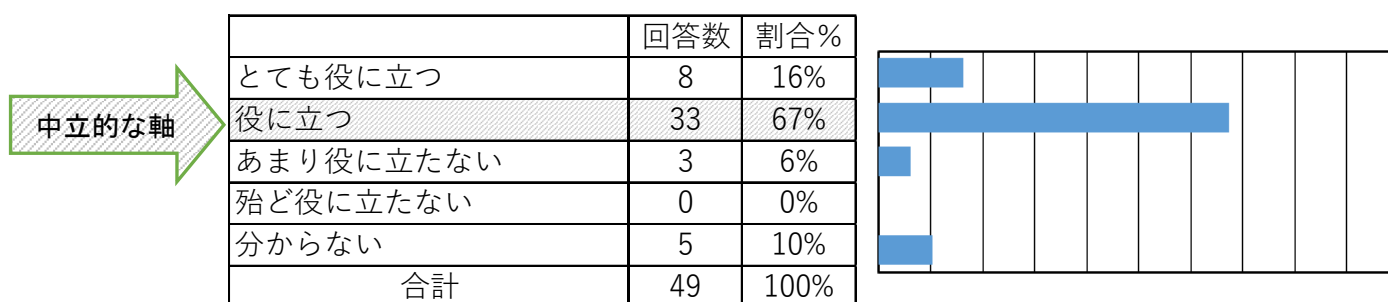


◆Q5に関連した具体的なご意見
なし

＜Q1～Q7における分析結果＞

- ・「とても役に立つ」は24%で、中間に位置しています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて4%で中間に位置しています。
- ・「分からない」は4%と少なくなっています。

Q6 自主調査レポートの提供

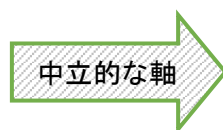


◆Q6に関連した具体的なご意見
なし

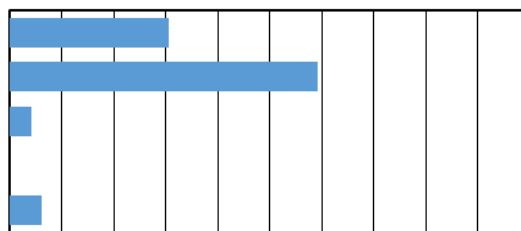
＜Q1～Q7における分析結果＞

- ・「とても役に立つ」は16%で、2番目に低い評価となっています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて6%と2番目に多くなっています。
- ・「分からない」が10%と2番目に多くなっています。

Q7 「議会図書室」のレファレンスサービス等



	回答数	割合%
とても役に立つ	15	31%
役に立つ	29	59%
あまり役に立たない	2	4%
殆ど役に立たない	0	0%
分からない	3	6%
合計	49	100%



◆Q7に関連した具体的なご意見

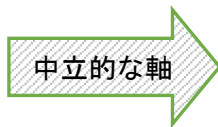
- ・議会図書室からの新着図書など月1回の案内は内容が大変充実している。県統計課提供データの分析を定期的に提供してもらえるとありがたいです。
- ・議会図書室の司書の方の存在は非常に大きく、調査時にとっても役立っている。自身にとって貴重です。

<Q1～Q7における分析結果>

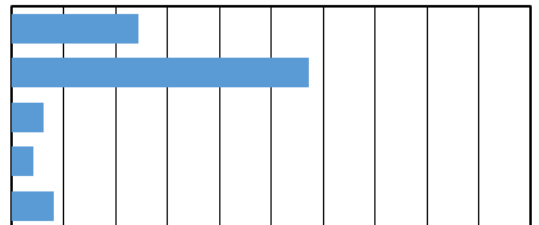
- ・「とても役に立つ」は31%で、3番目に高く評価されています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて4%で、中間に位置しています。
- ・「分からない」は6%で、中間に位置しています。

3 ICT化の取組

Q8 調査活動へのパソコン利用等



	回答数	割合%
とても役に立つ	12	24%
役に立つ	28	57%
あまり役に立たない	3	6%
殆ど役に立たない	2	4%
分からない	4	8%
合計	49	100%



◆ Q8に関連した具体的なご意見

- ・PCはまったく役に立たない。タブレットは資料閲覧システムやオンライン会議で期待できる、あるいは役に立つ。
- ・パソコンが使用できることは非常に役に立っている。タブレットは文書作成や同時閲覧、コピー&ペーストに制限がある為、閲覧用にしか使っていない。支給されているパソコンは全く使っていない。
- ・パソコンとタブレットは同列に問わない方が良いかも。活用の方法がまったく異なるから。
- ・パソコンは使っていない状況。タブレットは有用だと思います。スマートフォンのwifiは有用。
- ・まずは「習うより慣れよ。」の気持ちで、取り組むことが出来る。
- ・今後、ペーパーが少なくなるよう、努めましょう！
- ・自分の能力が低いので十分に活用しきれっていないので

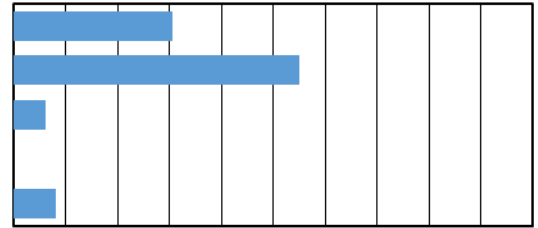
< Q8～Q9における分析結果 >

- ・Q9 パソコン、タブレット端末及びスマートフォンの活用と比べると、「とても役に立つ」が24%と少なくなっています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて10%です。
- ・「分からない」は8%で、Q9と同じです。

Q9 パソコン、タブレット端末及びスマートフォンの活用



	回答数	割合%
とても役に立つ	15	31%
役に立つ	27	55%
あまり役に立たない	3	6%
殆ど役に立たない	0	0%
分からない	4	8%
合計	49	100%



◆Q9に関連した、具体的なお意見

- ・PCはまったく役に立たない。タブレットは資料閲覧システムやオンライン会議で期待できる、あるいは役に立つ。【再掲】
- ・パソコンが使用できることは非常に役に立っている。タブレットは文書作成や同時閲覧、コピー&ペーストに制限がある為、閲覧用にしか使っていない。支給されているパソコンは全く使っていない。【再掲】
- ・パソコンとタブレットは同列に問わない方が良いかも。活用の方法がまったく異なるから。【再掲】
- ・パソコンは使っていない状況。タブレットは有用だと思います。スマートフォンのwifiは有用。【再掲】
- ・まずは「習うより慣れよ。」の気持ちで、取り組むことが出来る。【再掲】
- ・今後、ペーパーが少なくなるよう、努めましょう！【再掲】
- ・自分の能力が低いので十分に活用しきれっていないので【再掲】
- ・本会議場でのスマホの活用方法について再度徹底する必要があると思います。

<Q8～Q9における分析結果>

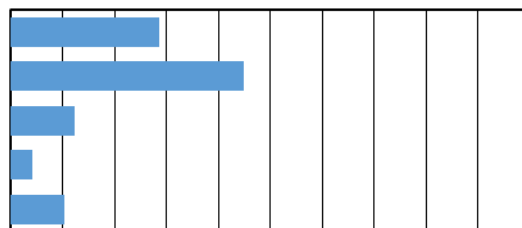
- ・Q8と比べると、「とても役に立つ」が31%と多くなっています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて6%です。
- ・「分からない」は8%で、Q8と同じです。

4 その他

Q11「本会議録」の調製

中立的な軸

	回答数	割合%
とても役に立つ	14	29%
役に立つ	22	45%
あまり役に立たない	6	12%
殆ど役に立たない	2	4%
分からない	5	10%
合計	49	100%



◆Q11に関連した具体的なご意見

- ・HPに載っているもので要らない。
- ・これまで活用したことがありません。会議録の保存は必要だと思いますが、利用については、会議録検索システムで足りると思います。
- ・委員会会議録の検索機能を
- ・会議録検索システムはよく利用し、大変役に立っている。委員会も加えてもらえると、よりこれまでの議会議論や執行部答弁が確認できると思う。
- ・議事録はHPでみるだけで十分ですのでCD等は、特に必要を感じません。
- ・時代の過渡期ということで、必要なこともあると思う。
- ・大事なものなのだが、実際に議事録にあたる際にはインターネットを利用しがち。

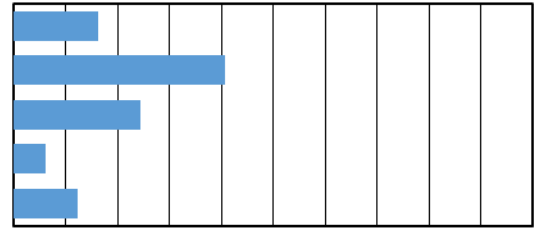
<Q11～Q12における分析結果>

- ・Q12と比べると、「とても役に立つ」が29%と多くなっています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて16%と少なくなっています。
- ・「分からない」は10%です。

Q12「本会議会議録」のCD化



	回答数	割合%
とても役に立つ	8	16%
役に立つ	20	41%
あまり役に立たない	12	24%
殆ど役に立たない	3	6%
分からない	6	12%
合計	49	100%



◆Q12に関連した具体的なご意見

- ・CD化しなくても議会HPで確認できるので希望者に配布が良いと思います。(アンケートにとって)
- ・CD化といえども、会議録のSNSで検索できるので、今後はCD化レスとしても良いのではないかと。
- ・HPに載っているもので要らない。【再掲】
- ・Q12..HPでわかる。
- ・これまで活用したことがありません。会議録の保存は必要だと思いますが、利用については、会議録検索システムで足りると思います。【再掲】
- ・委員会会議録の検索機能を【再掲】
- ・会議録検索システムはよく利用し、大変役に立っている。委員会も加えてもらえると、よりこれまでの議会議論や執行部答弁が確認できると思う。【再掲】
- ・議事録はHPでみるだけで十分ですのでCD等は、特に必要を感じません。【再掲】
- ・県議会ホームページでの会議録検索機能が充実していることからCDは利用していない。記録としてCD化することは必要だと思う。
- ・時代の過渡期ということで、必要なこともあると思う。【再掲】
- ・大事なものなのだが、実際に議事録にあたる際にはインターネットを利用しがち。【再掲】

<Q11～Q12における分析結果>

- ・Q11と比べると、「とても役に立つ」は16%と少なくなっています。
- ・「あまり役に立たない」と「殆ど役に立たない」は合わせて30%と多くなっています。
- ・「分からない」は12%です。

